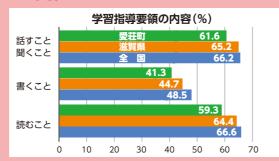
# 4年度愛莊町全国学力·学習状況 調査結果

# 小 学 校

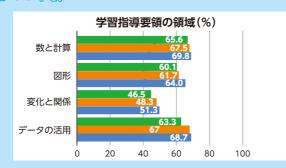




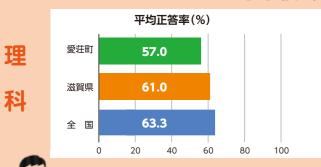


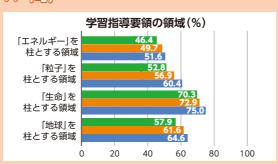
### 小学校 (全16間)





# 小学校 (全17問)





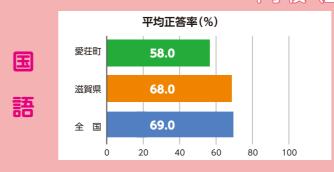
### 授業改善を引き続き進め、学力向上を目指します。

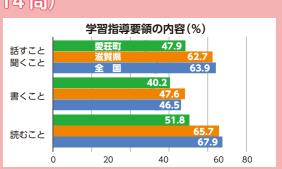
#### 【結果分析より】

- ○漢字、計算といった基礎・基本的な学習は、全国平均を上回るものもありました。 しかし、国語科、理科等の「根拠、条件を明確にしながら自分の考えを書くこと」といった記述式の項目では 全国平均を下回りました。
- →子どもたちの基礎・基本の定着(基礎的読解力の育成)を図るための取組を今後も継続して 行います。(漢字学習、読解力ドリル、タブレットドリル等)
- →小学校高学年では、「理科」「外国語科」等の教科担任制の導入を進め、より専門的で質の高い授業を目指します。
- →「まとめ」や「振り返り」の時間を重視し、学んだことや意欲、問題意識等を自分の言葉で書くことができる等、 「書く力」の育成の取組を重点的に進めます。

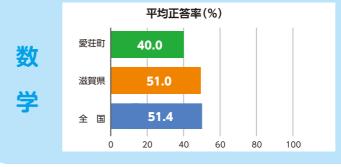
# 校

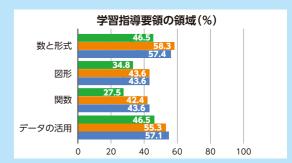
#### 中学校(全14問)





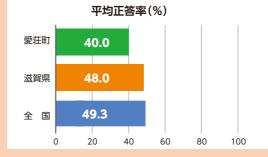
#### 中学校(全14周)

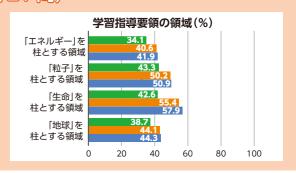




# 中学校 (全21 問)

科





### > ICT を活用し、協働的な学びと個別最適な学びを充実します。

#### 【結果分析より】

- ○「授業で PC 等の ICT 機器を週 1 回以上使っている」の質問項目では、小学校 79.5%、中学校 86.9%で、 中学校においては、全国平均を上回りました。しかし、「学校で、自分の考えをまとめたり友達と意見交換 をしたりする場面で活用している | の質問項目では、若干下回りました。
- →今後も、ICTを効果的に活用し、個別最適な学びにつなげていきます。
- →今後は、学習課題等を調べる場面だけではなく、意見を交流したり、考えを発表し合っ たりする場面等にタブレットを活用し、協働的な学びの充実を図っていきます。
- →教員の研修機会の充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」のための授業改善の取組 を進めていきます。

